

『木造建築物の基本講座（1）』講習会（2024/4/17）

この度は講習後のアンケートへのご協力ありがとうございました。

大変多くのご意見いただきありがとうございました。主催者、講師ともに感謝いたしております。

アンケートにいただいておりました質問への回答をさせていただきます。

〈感想・質問〉

- ・意匠設計だけなので、かなりハードルが高い内容でした。しかし、住宅グレードが良くなる分、工事費が高くなり一般人は買えなくなる時代でしょうか。
→価格の適性については需要側、供給側双方の受け止めがあるので明確なお答えはできませんが、省エネ義務化については明らかに建設費が増加しますので需要側の負担が増えることになると思います。
講師としては現在の住宅価格のままで推移してしまうと造り手は貧しくなる一方ですので、ある程度の適正価格は必要になるかと思えます。今後はインシヤルコストだけではなく、ライフサイクルコストを意識した建築が求められることになると思います。そのためにも省エネ系の性能以外に、耐久性、耐震性が重要になり、メンテナンス頻度による修繕までを考えたコストマネジメントも設計に必要な内容となると考えています。
- ・耳が遠くなり、言葉の語尾がつかみにくく、明瞭な言葉使い要望
→今後の運営の参考にさせていただきます。
- ・4号改正は意匠設計事務所には重要課題です。今後伴う建築費（本日若干触れて戴いた）も検討課題ですね。次回も期待しています。
→ありがとうございます。引き続き木造特別委員会の活動への賛同をよろしく願いいたします。
- ・木造の設計を勉強はじめた若輩者ですが、これから学習するにあたり、これだけは読んでおいたほうがいいといった参考書等ありましたら、ご教授ください。（グレー本、ブルー本、黄色本以外でお願いします。）
→お見込みの図書を習得することでほとんどの内容は理解できると思います。講師が参考（便利）に利用している図書としては、学会の木造指針（略称）、小規模基礎設計指針（略称）のほかに「やまべの木構造」「やまだの木構造」などがあります。エコハウスの実務で役に立つ図書ですと「ぜんぶ絵でわかる⑦エコハウス 著：辻充孝」が分かりやすく検討におけるデータシートもいただける良いものとなっています。
- ・こちらの知識不足で理解が追いつかない感じでした。貴重な機会をありがとうございました。
→今回の参加者が無料で視聴いただけるアーカイブ配信を予定しておりますので是非ご利用ください。
次年度以降も基本的な内容の講習は重要なコンテンツとして扱っていく予定です。
- ・構造が詳しくわからない意匠設計担当としては非常に難しい法改正であり不安しかない。実務につながる次回の講習に期待します。
→次回もご期待にお応えできるように頑張っています。

〈次回以降の講習会のテーマの希望〉

- ・ 次回は、サンプルで説明して頂くようなので有難いです。後、鉄骨造平屋200m²以下なら現況とあまり変わらないですか。次回で少しお教え下さい。
→ 次回もご期待にお応えできるように頑張っています。
鉄骨造については現行と法規上は変わりませんが、鉄骨にて住宅を設計する際は同様に荷重が増加しますので厳密に言えば荷重への配慮は必要になるかと思えます。
講師は木造の専門家のため詳細をお伝え出来なくて申し訳ありません。
- ・ N値計算の求め方。また推奨していただけるツールなどをご案内頂けましたらありがたいです。
→ 神事協は法定団体ですのでプログラム等の推奨は好ましくないのですが、講師が利用しているのはインテグラル社の構造EX（ホームズ君）を利用しております。※次回講習のサンプルでご紹介予定ですが、プログラムへ入力した結果の違和感を感じ取れる必要がありますので、純粋な手計算による検討方法を一度は習得されることをお勧めいたします。
- ・ わかりやすい構造（計算）的な内容
- ・ 木造の構造講習ありがとうございました。希望を言えば講習の内容をある期間を限定して、参加者には何度も見られる様に出来ると復習できるのでありがたいです。よろしく願います。
→ 今回の参加者が無料で視聴いただけるアーカイブ配信を予定しておりますので是非ご利用ください。
- ・ 法改正「全体」の概要とそれへの対応の解説
- ・ 伝統木造建築物や既存木造住宅の改修ポイント、特に構造と予算について
→ 今後の運営の参考にさせていただきます。
冬に伝統木造建築物の解析方法の講習会を予定しております。
- ・ 改正省エネ法
→ 今後の運営の参考にさせていただきます。
夏から秋ごろに外部の講師をお招きしての講習会を予定しております

〈木造特別委員会へ期待する内容〉

- ・ これからも、情報をお願いします。
- ・ 構造説明わかりやすかったです。実際設計を行っている視点で説明されていて尚入りやすかったです。
- ・ 構造が分からない一所員としては今回の様な講習会は大変ありがたいです。繰り返しでも新情報を足しつつ発信を期待します。
→ ご期待いただきありがとうございます。
木造特別委員会は今後も皆様のお役に立つ情報を検討し実務者目線で発信していけるよう活動してまいります。今後ともよろしくお願いいたします。